

## 14 大阪府庁の事務事業における環境負荷データ

### 概要

府庁における2006（平成18）年度の事業（公立大学法人大阪府立大学・流域下水処理場を除く）に係る温室効果ガス排出量は、273,720.5CO<sub>2</sub>換算トンとなっています。（温室効果ガス総排出量の算定は、「地球温暖化対策の推進に関する法律施行令」に規定されている方法により算定しています。）

大阪府庁の事務事業における環境負荷を低減するため、環境ISOを活用して取組み強化を図っており、平成19年2月には本庁舎、村野浄水場、環境情報センター（現環境農林水産総合研究所）環境農林水産部の出先機関、都市整備部の出先機関に加え、総務部出先機関、健康福祉部出先機関においても認証を取得しました。

### 事業活動における環境保全活動データ

#### 14 - 1 大阪府庁の事務事業に係る温室効果ガス排出量

【トン-CO<sub>2</sub>】

	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度
二酸化炭素（CO <sub>2</sub> ）	355,091.7	348,628.1	308,783.2	271,990.0
メタン（CH <sub>4</sub> ）	435.7	511.4	678.5	603.2
一酸化二窒素（N <sub>2</sub> O）	2,182.1	1,740.9	1,750.5	1,049.4
ハイドロフルオロカーボン（HFC）	78.6	89.9	82.6	77.9
パーフルオロカーボン（PFC）	....	....	....	....
六フッ化硫黄（SF <sub>6</sub> ）	0.1	0.0	0.0	0.0
合計	357,788.2	350,970.3	311,294.8	273,720.5

※「大阪府庁エコアクションプランー地球温暖化対策大阪府庁実行計画ー」（平成17年9月策定）の基準年度である平成15年度から比較している。

※公立大学法人大阪府立大学は平成17年4月から独立行政法人となっているため、上記表の数値からは除いている。なお、平成18年4月に独立行政法人となった府立5病院（現「地方独立行政法人大阪府立病院機構」）については、上記表の平成15年度から平成17年度までの数値に含まれている。（平成18年度には含んでいない）

## 14 - 2 大阪府（本庁舎、環境情報センター）における環境ISOの環境目標達成状況

平成18年度 監視、測定、評価結果

運用期間：平成18年4月～平成19年3月

監視・測定期間：平成18年4月～平成19年3月

環境保全項目		平成18年度 目標	監視・測定結果	評価結果	備考	
地球温暖化の防止	CO <sub>2</sub> 排出量の削減 (平成16年度実績から15%削減 4,897CO <sub>2</sub> -t以下)	平成16年度実績から2%削減 5,647 CO <sub>2</sub> -t以下	5,643 t-CO <sub>2</sub>	達成		
	水道使用量の削減 (平成16年度実績から11%削減 72,434m <sup>3</sup> 以下)	平成17年度使用量から1.5%削減 76,592 m <sup>3</sup> 以下	75,584 m <sup>3</sup>	達成		
省資源	コピー用紙の使用抑制	両面コピー率	(実績を把握)	48.7%	-	
		PPC用紙購入量(A4換算)	(実績を把握)	71,596,221枚	-	
	廃棄物処分量の削減		平成17年度使用量から0.3%削減 503.9 t <sub>以下</sub>	480.5 t <sub>以下</sub>	達成	
	グリーン調達の推進	紙類	100%	100%	達成	
		納入印刷物	100%	100%	達成	
		事務用品・封筒・雑貨	100%	99.9%	未達成	
		機器類	100%	100%	達成	
		O A 機器	100%	100%	達成	
		家電製品	100%	100%	達成	
		温水器等	100%	100%	達成	
		照明	100%	100%	達成	
		自動車	100%	100%	達成	
		消化器	100%	実績なし	-	
		制服・作業服	100%	100%	達成	
インテリア・寝装		100%	100%	達成		
作業用手袋	100%	100%	達成			
その他繊維製品	100%	100%	達成			
グリーン配送の推進		グリーン配送率100%	グリーン配送率100%	達成		
化学物質の適正管理		適正に管理	適正に管理	達成		
環境に配慮した公共工事の推進	建設発生土等利用率の向上(90%)	75%	88%	達成		
	再生加熱アスファルト混合物利用率の向上	100%	100%	達成		
	再生骨材等利用率の向上(100%)	87%	100%	達成		
環境に配慮した本来業務の改善	ISO14001の認証範囲を出先機関にも順次拡大	総務部出先機関及び健康福祉部出先機関に拡大	両部の出先機関にてISO14001の認証を取得	達成		

14 - 3 村野浄水場における環境ISOの環境目標達成状況(平成18年度)

① 商用電力使用量の削減(太陽光発電設備、タムラゾウ)	18年度削減目標	18年度削減実績	評価結果	19年度削減目標
実施計画 太陽光発電設備の利用	18年度商用電力使用量 22.5万kWh削減(期待値)	188,402 kWh (期待値の84%)	未達成	年間商用電力使用量 18.0万kWh削減(期待値)
タムラゾウの実施	契約電力量に対して 3,480 kW低減 【磯島 1,940 kW 村野 1,540 kW】 但し、夏期(7,8,9月)の期間	同左	達成	契約電力量に対して 3,480 kW低減 【磯島 1,940 kW 村野 1,540 kW】 但し、夏期(7,8,9月)の期間

(室内消灯)

部	門	18年度削減目標	18年度削減実績	評価結果	19年度削減目標
村野浄水場	浄水課	1,164,000 kWh/年	1,188,698 kWh/年	達成	880,000 kWh/年
	保全課	875,000 kWh/年	932,139 kWh/年	達成	875,000 kWh/年
	整備課	875,000 kWh/年	946,094 kWh/年	達成	875,000 kWh/年
	企画課	1,200 kWh/年	1,306 kWh/年	達成	1,200 kWh/年
送水管理C	送水管理課	800 kWh/年	1,000 kWh/年	達成	800 kWh/年
水質管理C	企画調査課	3,200 kWh/年	3,261 kWh/年	達成	3,200 kWh/年
サービス公社	事業3課	450 kWh/年	502 kWh/年	達成	450 kWh/年
合 計		2,919,650 kWh/年	3,073,000 kWh/年	達成	2,635,650 kWh/年

② 汚泥搬出量の削減	18年度目標	18年度実績	評価結果	19年度目標
実施計画	18年度目標	18年度実績	評価結果	19年度目標
コージェネレーションの利用	脱水ケーキ排出量： 基準年度(1998)比 30%減 消石灰注入率： 基準年度(1998)比 5%減	51%減	達成	40%減
		4.7%減	未達成	——

③ 脱水処理の臭気の低減	18年度目標	18年度実績	評価結果	19年度目標
実施計画	18年度目標	18年度実績	評価結果	19年度目標
臭気の適正管理	臭気強度 2.5 以下	2.0	達成	臭気強度 2.5 以下

④ 廃棄物の削減	18年度目標	18年度実績	評価結果	19年度目標
実施計画	18年度目標	18年度実績	評価結果	19年度目標
廃棄物の適正処理及び清掃 事務所ゴミの分別収集	適正な廃棄物処理 適正な分別収集	同左 同左	達成 達成	適正な廃棄物処理 適正な分別収集

⑤ 水処理・試験薬品類の適正管理	18年度目標	18年度実績	評価結果	19年度目標
実施計画	18年度目標	18年度実績	評価結果	19年度目標
薬品の適正管理	水処理・試験薬品類の適正管理	同左	達成	水処理・試験薬品類の適正管理

⑥ 淀川水質保全の推進	18年度目標	18年度実績	評価結果	19年度目標
実施計画	18年度目標	18年度実績	評価結果	19年度目標
意識改革のPR (パブリックの配布)	年 8,300 部 以上	11,012 部	達成	年 8,300 部 以上
水質保全要望	河川管理者等への要望 年 3 回 以上	8 回	達成	河川管理者等への要望 年 3 回 以上
水源水質調査	水質調査 年 4 回 以上	14 回	達成	水質調査 年 4 回 以上
取水場の除塵作業	手順書とおりの除塵作業	同左	達成	手順書とおりの除塵作業